

第2号議案 2020年度活動方針・事業計画、予算案承認の件

I. 2020年度活動方針・事業計画

1. 基本活動方針

新型コロナウイルスの影響が長引くことが予想され、2020年度（今年度）についても集会や会議の開催等に引き続き制約がかかることが十分考えられる。したがって、これまでの紙ベース（アナログ形式）を中心とした活動を、ICT（情報通信技術）を利用した方法に弾力的に変更するなど、臨機応変に対応していくことを想定しておく必要がある。この前提に立ち、本年度は以下の方針に沿って活動を行うこととしたい。

(1) ICTを活用した諸行事、イベント等への対応

これまでは、専門部会への任務の割振りにより、大学行事、総会、忘年パーティー等の主要行事及び親睦のための活動を実施してきたが、人材の減少や従来の担い手の高齢化等により、これまでの方法による実施が困難になっている。こうした現状の打開のため、合同幹事会の若手メンバーも結集しつつ、パソコン等を通じたリモートによる作業を取り入れるなど、工夫を凝らしながら事業継続を目指す。

(2) 次世代に繋げる人材の確保

女性部会の拡大・活性化及び若手会員との交流の促進等を通じ、常任幹事への若手の就任を促すなど、次世代の人材の確保に向けた努力を継続する。

(3) 将来の担い手の確保及び発行コストの低減に向けての同窓会報のあり方の検討

同窓会報の発行が極めて少数の人材によって維持されていること及び会報への名刺広告掲載に対する賛同者の減少に伴う発行コスト引下げの必要性を再認識しつつ、同窓会報のあり方の検討を急ぎ、今年度中に結論を得る。

(4) QRコード、メルマガを利用した若手卒業生及び現役学生への経友会への誘導

卒業生及び現役学生に対するQRコードを通じた経友会への登録を呼びかけ、将来の母集団の拡大を図る。

(5) 学生・若手会員をターゲットとしたSNS等による情報交換の仕組みの導入の研究

中長期的視点から、アナログからデジタルへの段階的移行を含め、同窓会の未来像について研究を進める。

(6) 経済学部創設100周年記念行事への対応

2020年10月31日（土）に予定されている経済学部創設100周年行事を見据え、同窓会による記念誌の発行、リレー講義への講師派遣、規模を拡大して開催が予定されている学生プレゼンテーション大会への協賛、記念行事への協賛等、同窓会による協力体制を構築する。

2. 経常的な活動の実施

新型コロナウイルスの影響による自粛要請等の推移を見据えつつ、以下の経常的な活動の実施を計画する

- ・「経済学部オレンジの集い・森嘉兵衛賞授与式」の開催
- ・忘年パーティーの開催（100周年記念行事と兼ねることを検討）
- ・教授会との共催による「卒業祝賀会」の開催
- ・同窓会報の発行、ホームページ・QRコードの運営
- ・エンジョイ経友会活動の継続
- ・希望者を募っての旅行（内外）
- ・学生支援活動の継続—「ディベート大会」「プレゼンテーション大会」「インターンシップ」等への支援・協力
- ・教授会執行部との定期懇談会の開催
- ・校友会及び他学部同窓会との連携

3. 2020年度活動スケジュール

(1) 代表・常任合同幹事会

第1回	2020年7月16日(木)
第2回	2020年9月17日(木)
第3回	2020年11月19日(木)
第4回	2021年1月21日(木)
第5回	2021年3月18日(木)
第6回	2021年5月20日(木)

(2) 定期幹事総会

2021年6月5日(土)

(3) 主要行事・事業

- ・学生ディベート大会 10月31日(土)
- ・同窓会報発行 9月、1月、5月
- ・全国卒業生の集い「栃木大会」 10月23日(金)～25日(日)
- ・卒業祝賀会 3月24日(水)(2021年)
- ・森嘉兵衛賞授与式・経済学部オレンジの集い 6月5日(土)(2021年)

II. 2020年度予算案 〈別紙参照〉